



WEEKLY REPORT ROTARYCLUB OF hakusanishikawa

ガバナー方針:レジリエンス～未来のロータリーを築こう

クラブ基本方針:「温故知新」…新しい旋風を起こそう!老いも若きも未来に向けて

白山石川ロータリークラブ

2021年10月7日 No. 925

会長:小柳 善裕 幹事:林 哲也 公共イメージ委員長:松田 和仁

クラブ会報委員長:新 陽一郎 副委員長:中島 育子 委員:多田 茂 木村 俊夫

事務局/白山市西新町 159-2 松任産業会館 4 階 TEL076-274-2907 FAX076-274-2908

Mail:info@hakusanishikawa-rc.jp HP://www.hakusanishikawa-rc.jp

◆会長挨拶 (小柳 善裕 会長)

今週の明るい話題と言えば、アメリカ ブリントン大学上席研究員 真鍋叔郎教授がノーベル物理学賞に決定したことでしょう。実に50年前に地球の温暖化のメカニズムを物理学で解明したということです。御年90歳ながら実に矍鑠としている様子をテレビで拝見し、少しでも見習いたいと思った次第です。



本日、小野島寛和君、吉見聡君の両名が入会されます。会員の増強はクラブの活性や改革の原動力となります。引き続き会員増強に邁進しましょう。

さて、ロータリアンの一人一人がロータリーの活動に参加するよう月間の強調テーマが決められております。今月10月は、国際ロータリーからのテーマが「経済と地域社会の発展」であり、日本独自のテーマが「米山」です。「経済と地域社会の発展」についてグローバルな視点では、貧困問題の解消、女性の地位向上や国家間のパートナーシップの構築が挙げられています。ローカルな視点では、少子高齢化問題であり、もっと具体的には限界集落の発生や空き家の増加、商店街の空洞化という所謂シャッター商店街の問題等があります。企業活動と併せ、ロータリー活動としても身近な課題として捉えなければと思います。もう一つの米山についてはいまさらですが、本日配布されました「ロータリー米山記念奨学事業豆辞典」をご覧ください、私たち会員の寄付がどのように使われているかを知って頂きたいと思います。

本日の例会は、いつもに増して盛り沢山な内容です。充実した楽しい例会にしましょう。

◆お客様の紹介

株式会社窪川自動車商会 代表取締役社長 窪川 弘一様

◆入会式

小野島 寛和 (おのしま ひろかず) 君
吉見 聡 (よしみ さとし) 君



◆『ロータリーの友』紹介

R 財団・米山記念奨学会委員長
織部 資子君



◆幹事報告 (林 哲也 幹事)

- 10/1 ガバナー事務所よりガバナー月信10月号が届く。友愛の広場にもございますのでご覧ください。
- 10/1 国際ロータリー日本事務局経理室より 2021年10月 RI レートのお知らせが届く。2021年10月のロータリーレート: 1ドル=112円
- 10/4 地区ロータリー米山記念奨学会委員会より 2021学年度米山奨学生日帰り研修会のご案内が届く。
日時:2021年10月23日(土) 研修先:和倉温泉「加賀屋」(地区委員、カウンセラー、奨学生宛)

◆委員会報告

浅野会員増強委員長より
若いお二人の入会ありがとうございます。
メンバーが増えれば例会の雰囲気
も変わります。今後とも会員増強の方
よろしく願いいたします。

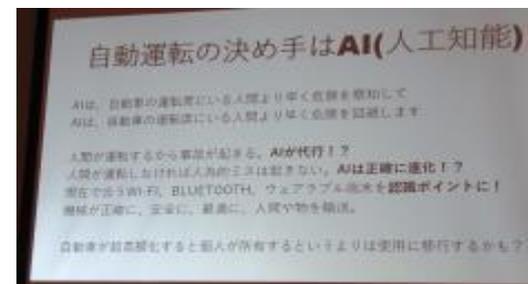
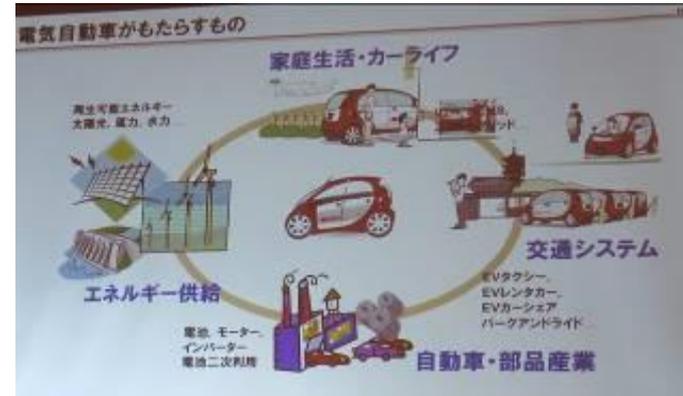


◆プログラム 卓話

講師
株式会社 窪川自動車商会
代表取締役社長 窪川 弘一様
演題『自動運転について』



◆結婚記念日祝と誕生日祝の発表



◆出席報告(木村 俊夫 出席委員長)

- 出席率：85.71%
- 出席者：29名 /36名
- 出席補填：1名
- 出席免除者：1名
中嶋 満
- メーカー：2名

9月30日 第3回会員増強プロジェクト委員会

浅野 昭利、福田 裕、池元 ことみ、林 哲也、野澤 誠治、福永 哲夫、織部 資子、松田 和仁、藤本 和久、小路 昌弘



◆ニコニコボックスの発表(永瀬 喜子 委員長)

小柳 善裕 会長 小野島君、吉見君、
入会おめでとうございます。熱く楽しく
ロータリー活動をしましょう。
窪川様、卓話ありがとうございました。
伯父様には仕事でお世話になりました。
重ねてお礼申し上げます。
誕生日祝いありがとうございます。



林 哲也 幹事 窪川様、延び延びになっていた卓話ですが、本日、
実現できて嬉しいです。
小野島君、吉見君、ようこそ白山石川ロータリークラブへ。一緒に
活動しましょう！

福田 裕 小野島さん、吉見さん、ご入会ありがとうございます。

野澤 誠治 窪川様、本日の卓話ありがとうございます。

吉見様、小野島様、入会おめでとうございます。

五十嵐 隆介 小野島さん、吉見さん、ようこそ白山石川ロータリークラブへ。窪川様、卓話ありがとうございます。

中川 昭栄 結婚記念日に祝ひ有難う御座います。

西川 隆司 とうとう40年と少し超えてしまいました。苔が生えたような記念日です。でも、二人共元気でやっています。結婚記念日で祝していただきありがとうございます。

浅野 昭利 小野島様、吉見様、ご入会おめでとうございます。増強委員長として心より嬉しく心強く思います。一緒にロータリーを楽しみましょう。

藤本 和久 窪川自動車商会 窪川社長、卓話ありがとうございます。

小野島さん、吉見さん、入会おめでとう。

誕生日祝いありがとうございます。

池元 ことみ (株)窪川自動車商会 代表取締役社長 窪川弘一様、本日は卓話ありがとうございます。

小野島様、吉見様、本日は我が白山石川ロータリークラブに御入会誠にありがとうございます。ロータリー楽しんで下さい!!

中島 育子 誕生日お祝いありがとうございます。

先日から色々とお騒がせして大変申し訳ございませんでした。

小路 昌弘 (株)窪川自動車商会 代表取締役社長 窪川弘一様、本日は卓話ありがとうございます。

新 陽一郎 (株)窪川自動車商会 窪川弘一様、卓話ありがとうございました。

小野島寛和様、吉見聡様、これからよろしく願います。

西田 直樹 窪川様、興味深い卓話ありがとうございます。

小野島さん、吉見さん、入会おめでとうございます。

これでやっと最年少ではなくなりました。

松田 和仁 (株)窪川自動車商会 代表取締役社長 窪川様、本日は卓話ありがとうございます。

小野島さん、吉見さん、白山石川ロータリークラブに入会おめでとうございます。これからよろしく願います。

永瀬 喜子 窪川様、卓話ありがとうございます。

小野島様、吉見様、心より嬉しくお迎えいたします! 仲良く楽しくやっていきましょう!

誕生日&結婚記念日祝いありがとうございます!

◆ちょっと読んでみてください◆

マザー・テレサも感銘したと言われる逆説の10ヵ条

- ・ 人は不合理で、わからず屋で、わがままな存在だ。それでもなお、人を愛しなさい。
- ・ 何か良いことをすれば、隠された利己的な動機があるはずだと人に責められるだろう。それでもなお、良いことをしなさい。
- ・ 成功すれば、うその友だちと本物の敵を得ることになる。それでもなお、成功しなさい。
- ・ 今日の善行は明日になれば忘れられてしまうだろう。それでもなお、良いことをしなさい。
- ・ 正直で率直なあり方はあなたを無防備にするだろう。それでもなお、正直で率直なあなたでいなさい。
- ・ 最大の考えをもった最も大きな男女は、最小の心をもった最も小さな男女によって撃ち落されるかもしれない。それでもなお、大きな考えをもちなさい。
- ・ 人は弱者をひいきにはするが、勝者の後にしかついていない。それでもなお、弱者のために戦いなさい。
- ・ 何年もかけて築いたものが一夜にして崩れ去るかもしれない。それでもなお、築きあげなさい。
- ・ 人が本当に助けを必要としていても、実際に助けの手を差し伸べると攻撃されるかもしれない。それでもなお、人を助けなさい。
- ・ 世界のために最善を尽くしても、その見返りにひどい仕打ちを受けるかもしれない。それでもなお、世界のために最善を尽くしなさい。

本日合計 40,000 円 今年度累計 188,500 円



よねやまたより

(公財)ロータリー米山記念奨学会 ロータリー日本国内全地区合同プロジェクト



“よねやま”を知ろう!

日本ロータリーの創始者・米山梅吉(1868～1946)の生前の功績をたたえ、後世まで残る有益な事業を行いたい――。

1952年、東京ロータリークラブ(RC)が発表した「米山基金」は、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学金事業でした。その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和に寄与したいという強い願いがありました。

その後、事業は発展(主な出来事は右の年表の通り)。現在では、日本のロータリーが共同で運営する、国内最大級の民間奨学団体となりました。これまで支援した留学生は、2万2,000人以上となっています。

そして毎年10月は米山月間。今回は特集として、米山学友による特別寄稿の他、奨学事業に関する資料、事業の運営を支える理事、監事、評議員の方々を、ご紹介します。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1952 ● 東京RCが米山基金を構想 | 1988 米山奨学生学友会(西日本)発足 |
| 1954 最初の奨学生ソムチャード・ラタナチャタ氏(タイ)来日 | 1989 韓国米山学友会発足 |
| 1960 ロータリー米山記念奨学会に改称 | 1995 米山学友を中心として、台湾に台北東海RC創立 |
| 1967 財団法人化 | 2002 大学推薦制度を全国で施行 |
| 1969 機関誌『よねやま』発行 | 2006 現地採用奨学会の試行開始 |
| 1971 米山カウンセラー制度設置 | 2007 日本全地区によるロータリー多地区合同奉仕活動の手続き完了 |
| 1972 米山功労者制度設定 | 2008 米山学友ホームカミング制度開始 |
| 1975 米山週間設定(4月22～28日) | 2009 中国米山学友会発足 |
| 1978 特別寄付金への免税措置認可 | 2010 米山学友を中心として、国内に東京米山友愛RC創立 |
| 1980 米山週間移動(10月1～7日) 83年から月間に変更 | 2012 タイ米山学友会発足 公益財団法人化 |
| 1983 台湾米山学友会発足 | 2013 ネパール米山学友会発足 |
| 1984 機関誌『よねやまたより』発行 | 2014 モンゴル米山学友会発足 |
| 1985 米山奨学生学友会(関東)発足 | 2016 スリランカ米山学友会発足 マレーシア米山学友会発足 |
| 1986 米山奨学生学友会(関西)発足 同学友会(北関東)発足 | 2017 ミャンマー米山学友会発足 米山記念奨学会財団設立50周年 |
| | 2021 |



特集 米山月間